



令和8年度(2026年度) 新規事業について

○総務企画課

- 1 つながるプロジェクト事業
- 2 西区のお宝 デジタルスタンプラリー事業
- 3 地域防災力向上支援事業



○保健こども課

- 4 歯周病ゼロタウン事業

○総務企画課・まちづくりセンター

- 5 夏目漱石 来熊130周年イベント事業

1 つながるプロジェクト事業

○目的

人口減少・少子高齢化の進展に伴い、地域においてはコミュニティの希薄化や地域活動の担い手不足が喫緊の課題となっている。

こうした中、地域とのつながりを希望する企業等と課題を抱える地域や学校等とのマッチングを行うことにより、課題解決に向けた取組みとして地域、企業、学校等の繋がり構築を図る。

○実施内容

3月より企業、地域、学校等に対し事業説明を行い、6月からは西区管内の3まちづくりセンターを単位として、各2回のワークショップを開催。ワークショップでは、地域・企業・学校等が抱える課題を共有し、各団体が有するノウハウや資源提供の提案を通じてマッチングを行い、課題の解決を図る。

これらの取組により、地域・学校等と企業等とが連携できる対話の場を提供し、新たな事業創出につながるプラットフォームの形成を目指す。

○効果

- ・地域→新しい連携によって地域課題の解決が進み、地域の活性化及び地域団体の負担軽減 など
- ・企業→地域等と連携することで、新たな事業の創出を促進。また、従業員の社会参画意識の向上 など
- ・学校→地域等と連携することで、こども達の地域愛着と人材育成につなげる。また、地域や企業と課題等を共有することで、地域団体等とのつながりを強化 など

地域・企業・学校等の関わり方

地域の役割

地域が抱える課題などを企業等と共有し、防犯・高齢者支援・子育て支援など地域活動に対し、企業等と協働で解決策を検討し、企業、学校等との繋がりを構築する。

企業の支援

企業は地域・学校等とつながることで企業が持っている技術の支援や企業が参画できる資源を提案し、地域の課題の解決策を提案。また、地域、他の企業等とのつながりによる新たな事業等の創出を可能としていく。

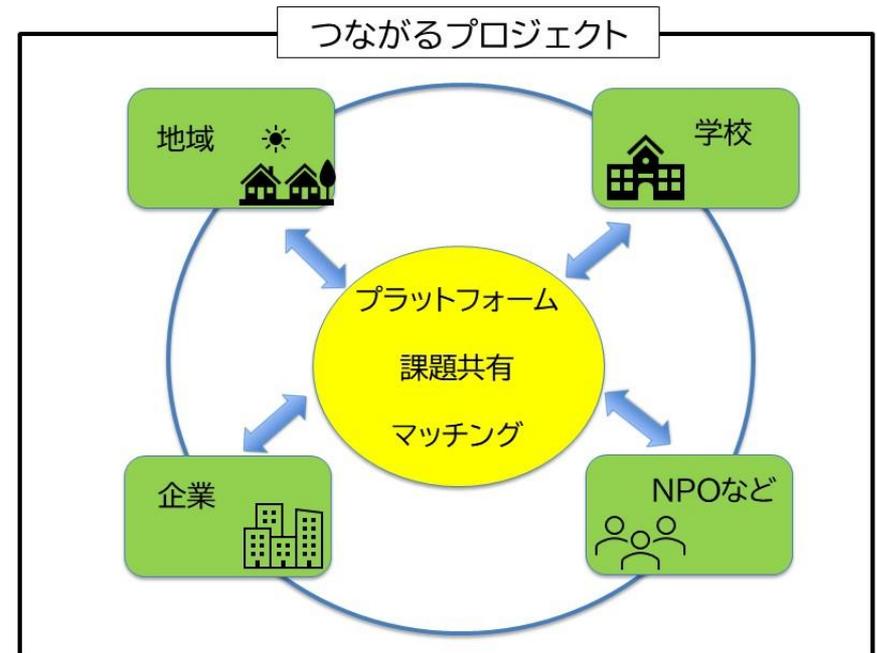
学校の連携

学校の課題を地域、企業等と共有・協働することで学校だけではできない事業に取り組む。

また、学校は地域教育の場として子ども達の地域への愛着を育む活動の場を活用。

その他

NPO法人等は地域の安全や福祉など、多方面から支え、地域、企業等と課題を共有・協働することで地域との連携体制を構築する。



○他区の連携事例

- ・地域、企業が連携し、銀行店舗内に公民館講座の作品を展示(中央区)
- ・地域、企業、学生が連携し、地域の子供向けイベントを大学で開催(中央区)
- ・地域、企業が連携し、スマートフォンを使ってバスに乗ってみよう(東区)
- ・地域、企業が連携し、企業のコミュニケーションスペースで、地域のこども食堂を開催(東区)
- ・地域、企業が連携し、健軍川清掃(東区)

○つながるプロジェクトスケジュール

事業名	12月			1月			2月			3月			4月			5月			6月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
総務企画課	・仕組みづくり・全体調整・要綱等整備									企業連携説明会			つながるプロジェクト開始			・町内自治会長研修会事業説明			つながるプロジェクトWS開催		
まちづくりセンター				・説明会準備 ・企業連携説明会事前説明			・校区自治協議会長・企業・学校などに企業連携説明会参加依頼(個別訪問など)			企業連携説明会			・つながるプロジェクト企業などを募集 ・企業などに広報 (Instagram、facebook、市政だより、個別) ・校区自治協議会総会等			つながるプロジェクトWS開催					
校区自治協議会構成団体・企業・NPO法人、学校など				・説明会準備 ・企業連携説明会事前説明			・校区自治協議会長・企業・学校などに企業連携説明会参加			参加企業等 20社～30社想定			・各種団体に広報(校区自治協議会総会等で事業説明)			つながるプロジェクトWS開催					

○目的

西区の自然や文化財等の地域資源に触れる機会や、デジタル技術への関心向上及びそれらを活用する機会を創出するため、西区の史跡、景観等を案内する「お宝マップ」チラシを作成し、西区の魅力を発信する。

○実施内容

スマートフォン向け無料アプリを使い、「西区お宝マップ」に掲載された文化財や史跡など約20か所を巡るスタンプラリーを実施。

参加者はチェックポイントでスタンプを集め、数に応じて西区特産品の抽選に応募。

実施時期は今秋とし、市政だよりやSNSで広報。

○効果

- ・地域資源の魅力発信につながり、地域愛を育むと共に家族・友人との交流、区外からの交流人口の増加を図る
- ・デジタル活用を促進し、区民の方々がその利便性を享受することで生活の質の向上に資する

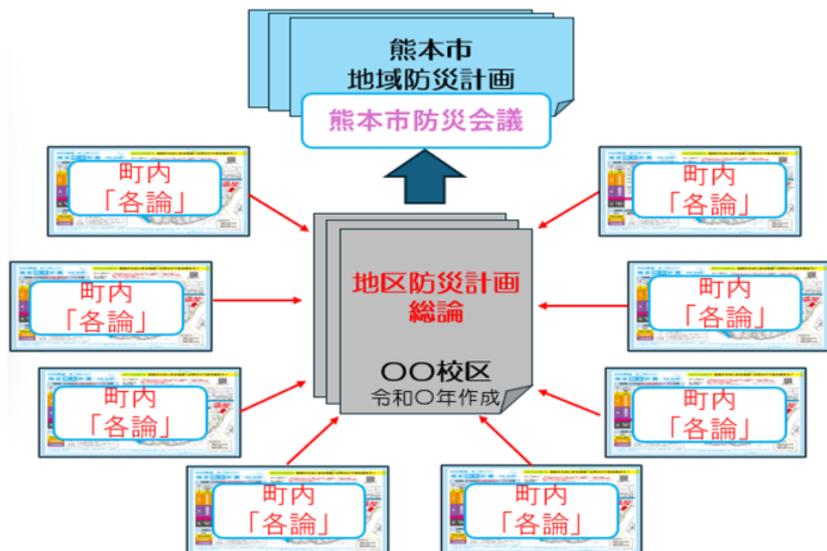
○参考資料(イメージ図)



西区の地区防災計画について

- 西区の地区防災計画は、校区単位の「総論」と町内単位の「各論」で構成される。
- 「各論」は、必須項目（朱書き）を含み、その他は町内の意向で決定。
- 「総論」は、参考例をもとに校区の意向で記載項目を決定し、各町内の「各論」を反映。
- 「総論」は熊本市防災会議で承認後、熊本市防災計画に掲載される。

※住民主体で作成され、見直しが必要なことから、校区防災連絡会や校区防災士会等が主体となって作成を進めている。



<記載項目の参考例>

朱書き：町内の作成必須項目

大項目	小項目
表紙	計画の名称
	基本方針
地区の概要	地区の特徴（計画対象範囲、社会特性、災害リスク等）
	今後想定される災害
防災活動	活動目標【何か対策を立て活動する】
	活動体制
	平常時における防災活動（活動スケジュール）
	災害時における防災活動
地区防災マップ	中長期的に取り組む事項
	ハザードマップの活用
	危険箇所・防災設備や災害時要配慮者の把握
防災関係施設・資機材リスト	避難所位置や避難経路
	避難所リスト
	関係機関等連絡先リスト
地区防災タイムライン	保有防災資機材リスト
	水害版タイムライン、地震版タイムライン

○目的

熊本市では40歳以上の歯周病有病率が約67.1%と高く、20～30代でも令和5年度に86.8%が歯周病予備軍と判明し、増加が懸念されている。

歯周病は心疾患、糖尿病、脳梗塞など全身の健康にも影響するため、歯周病簡易検査を職域・学校・地域で実施し、結果に基づいた保健指導や歯科健診受診を促し、歯周病の重症化予防を図る。

○実施内容

- ・区内の職域(3団体)、大学・専門学校(崇城大学・大原学園)、地域住民(ささえりあ花陵管内)等との機会を設け、成人を対象に歯周病簡易検査を実施予定。
- ・検査結果を待つ間(1分間)、歯周病と全身疾患の関連性のリーフレットを用いて説明。
- ・判定後、結果をもとに歯科受診勧奨・節目年齢歯科健診周知。
- ・事後アンケートを実施。

○効果

- ・若年層を含む市民の歯周病リスクを早期に把握し、適切な保健指導や歯科健診受診につなげる
- ・歯周病の重症化予防と健康寿命の延伸につなげる



○目的

西区は、夏目漱石縁の「石畳の道」などが点在しており、来熊130周年記念事業として「(仮)夏目漱石草枕ウォーキング大会」を開催し、夏目漱石のみならず西区の魅力発信を行う。

○実施内容

夏目漱石ゆかりの地である上熊本駅を起点に、坪井旧居や石畳の道を巡り、ゴールの草枕交流館へ向かうウォーキング大会を、東海大学や草枕交流館(玉名市)との共同事業として令和8年11月に実施予定。

○効果

- ・地域の魅力発信となり、上熊本～芳野地区等の認知度向上及び交流人口の増加
- ・漱石ゆかりの地への理解と関心が高まり、文学・歴史への興味の促進



令和8年度 西区まちづくりの取組

めざす区の姿 「金峰望む 華のあるまち西区」

令和8年度 まちづくりの推進方針

①地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます

②産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます

③西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます

④地域の災害対応力強化に取り組みます

⑤誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます



単位：千円

No.	事業名	事業内容	当初予算案
1	継続 西区まちづくり懇話会	区民との協働により、区の特性を生かした魅力的でより住みよいまちにするため開催する。	382
2	継続 西区地域コミュニティづくり支援事業	身近な課題対応と先進的モデル事業の2区分に分けて地域団体等を支援する。 ○身近な課題解決対応 補助率1/2 上限300千円 ○モデル事業 補助率2/3 上限400千円	2,040
3	継続 地域ニーズ対応経費	各まちづくりセンターで地域住民と連携し、エリア毎の地域の魅力を活かしたイベント等を実施するとともに、地域課題や地域ニーズに迅速に対応する。	4,849
4	新規 繋がるプロジェクト事業	高齢化や人口減少といった地域課題に対応するため、地域と企業や学校が繋がることで地域課題の解決を図り、更なる地域の活性化を図る。	1,080
5	継続 大学連携まちづくり推進経費	熊本大学・東海大学・崇城大学と地域住民が連携し、地域の魅力発信や地域課題解決に向け、様々な手法を活用したまちづくりに取り組む。	1,000
6	継続 西区にぎわいづくり推進経費	民間事業者等と連携して地域の魅力を発信する『西区フェスタ』を実施するほか、SNSの活用等により西区のにぎわいづくりに向けた情報発信を展開する。	4,000
7	新規 西区のお宝デジタルスタンプラリー事業	スマートフォンを活用したデジタルスタンプラリーを実施し、「西区のお宝」スポットへの回遊を促進することで、西区が有する魅力的な地域資源をデジタル技術により広く発信する。	1,562
8	継続 西区農水産チャレンジプログラム事業	野菜の収穫、定植、販売や田崎市場見学等、市内の子どもたちが様々な体験をすることにより、西区の農水産業の認知度向上や担い手育成に繋げる。	310
9	継続 西区チャンネル配信事業	地域の魅力や行事を動画配信することで、魅力再発見や子ども・若者世代に地域活動に関心を持たせ、地域への愛着を深め、地域行事への参加・協力のきっかけ作りとし、新たな担い手確保に繋げる。	713
10	新規 地域防災力向上支援事業	住民主体で作成する地区防災計画において、地域の特性や課題等の解決を支援し、防災力の向上及び自助・共助体制の強化を図る。	1,408
11	継続 健康まちづくり事業	住み慣れた地域で区民が健康で暮らせるまちを実現するため、西区の健康課題(肥満・高血糖・健診受診率向上等)への取り組みを基盤とし、区民、関係団体、行政が協働で若い世代からの健康づくりをテーマとしたまちづくり活動に取り組む	855
12	継続 西区での野菜摂取促進事業	市民アンケートで「野菜を1日に食べる量」について、目標量より少ない回答をした割合が多かったため、生活習慣病(糖尿病や高血圧など)の予防を目的に区民の野菜摂取を促し、健康課題の改善を目指す。	543
13	新規 歯周病ゼロタウン事業	本市における歯周病の有病者率は高く、歯周病は心疾患、糖尿病、脳梗塞など全身の健康に影響を与え、健康寿命にも悪影響を及ぼすことから歯周病と全身疾患の関連性の理解の普及、歯科医院や節目年齢歯科検診の受診率アップに繋げる。	808
14	継続 西区子どもの交通安全対策事業	信号機の無い横断歩道等に西区キャラクター「にしまる」のキャラクターシートを貼ることで、地域の子ども達に注意喚起を促し、安全確保の向上に務める。また、「にしまる」の認知度向上を図る。	250
まちづくり推進経費			19,800

①地域ニーズに柔軟に対応し自主自立のまちづくりに取り組みます

- 1 西区まちづくり懇話会
- 2 西区地域コミュニティづくり支援事業
- 3 地域ニーズ対応経費



少子対策等のため有明海沿岸エリアと金峰山系エリアで取り組む「婚活事業」



熊本駅周辺エリアの多様な主体と連携したイベント開催等によるにぎわいの創出



スカイランタン、ゲームイベントや地域の店舗による出店を行う「かわち冬まつり」

②産学官民が相互に連携し協働したまちづくりに取り組みます

- 4 繋がるプロジェクト事業
- 5 大学連携まちづくり推進経費



熊本大学と連携し、地域の魅力と課題について、河内町でフィールドワーク調査を行い、特産物を使った加工品等を提案



東海大学と連携し、小学生を対象にヤマガラピレッジにて宿泊体験型のイベント「夏休みキッズパラダイス」を開催



崇城大学と連携し、花園まちづくりセンター管内におけるイベント開催や運営協力

③西区の豊富な地域の宝にスポットをあてて取り組みます

- 6 西区にぎわいづくり推進経費
- 7 西区のお宝デジタルスタンプラリー事業
- 8 西区農水産チャレンジプログラム事業
- 9 西区チャンネル配信事業



熊本駅前フェスタと同時開催する西区の一大イベント「西区フェスタ」。来場者数約6,100人



地域独自の行事や取組みを取材し、動画配信「西区チャンネル まちセンTV」

④地域の災害対応力強化に取り組みます

- 10 地域防災力向上支援事業



地域の防災力向上とコミュニティ活性化を図るため、住民主体で進める地区防災計画について、ワークショップの実施から計画書作成までを支援。

⑤誰もがいつまでも健康に暮らせる安全安心のまちづくりに取り組みます

- 11 健康まちづくり事業
- 12 西区での野菜摂取促進事業
- 13 歯周病ゼロタウン事業

- 14 西区のこどもの交通安全対策事業



健康課題や生活習慣改善に関する啓発動画の発信



交通安全対策キャラクターシートの作成